

徳川四天王榊原康政の系譜

譜代名門の史料と歴史



茶糸素懸威黒塗桶側五枚副具足・鉢巻型兜
(上越市指定文化財、榊神社所蔵)

2024年

7月13日(土)～11月4日(月・振休)

前期:7月13日(土)～9月1日(日)

後期:9月6日(金)～11月4日(月・振休)

開館時間:午前9時～午後5時(観覧券の販売は午後4時30分まで)

休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日 ※ただし、8月13日(火)は開館。
9月3日(火)～9月5日(木)は、展示替えのため常設展のみとなります。

観覧料:一般510円(410円)、小中高生260円(210円)

※()は20人以上の団体料金

※幼児及び上越市内の学校に通う小中学生は無料

※本料金で常設展もご覧いただけます。

上越市立歴史博物館
JOETSU CITY HISTORY MUSEUM

〒943-0835 新潟県上越市本城町7-7(高田城址公園内)
tel.025-524-3120 / fax.025-522-7205
<https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/museum/>

徳川四天王 榊原康政の系譜

譜代名門の史料と歴史

榊原家の藩祖康政は徳川家康に仕え、江戸幕府創業の功臣として「徳川四天王」と称された武将です。榊原家は館林以来、白河・姫路・村上など各地の要衝の藩主を経験、寛保元年(1741)に高田へ転封し、以後明治4年(1871)まで約130年間にわたって高田藩主を勤めました。

本展では、平成16年(2004)に地元へ里帰りを果たした榊原家史料(新潟県指定文化財)を中心に、最も長く高田藩を治め「高田の殿さま」として親しまれた榊原家の歴史を最新の研究成果とともに紹介します。



榊原康政所用陣羽織



刀 無銘 備前元重【後期のみ】



榊原康政像



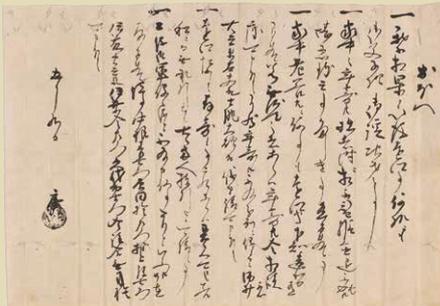
榊原忠次像



榊原政岑所用銀印



楊洲周延大絵馬「小牧山の陣」(榊神社所蔵)



榊原康政遺言書

展示解説会 申込不要

日時: 7月20日(土)、11月2日(土)
午前10時~午前11時

参加費: 無料(ただし、観覧料が必要)

会場: 歴史博物館 企画展示室内

学芸員による連続講座 要事前申込

- ① 8月10日(土)「徳川四天王榊原康政と榊原家の系譜」
- ② 9月 8日(日)「榊原政岑の不行跡」
- ③ 10月 5日(土)「最後の高田藩主榊原政敬-譜代名門の幕末維新」

【申し込み方法】 電話申し込みのみ。8月1日(木)より受付開始。

【各回共通】

時間: 午前10時~午前11時30分
会場: 歴史博物館 企画展示室内
参加費: 観覧料のみ
定員: 50人(先着順)

交通案内

- 公共交通機関でお越しの方**
- ・北陸新幹線上越妙高駅下車「上越妙高駅前」から「中央病院行」バスで「西城町1丁目」降車、徒歩5分。
 - ・えちごトキめき鉄道高田駅下車「高田駅前案内所」から「中央病院行」バスで「西城町1丁目」降車、徒歩5分。
 - ・JR東日本信越本線直江津駅下車「直江津駅前」から「中央病院行」バスで「高田城址公園」降車、徒歩5分。
- 自家用車でお越しの方**
- ・北陸自動車道から上越IC~国道18号線 鴨島立体交差点右折、高田城址公園内まで約15分。
 - ・上越自動車道から上越高田IC~高田城址公園内まで約10分。



上越市立歴史博物館
JOETSU CITY HISTORY MUSEUM

〒943-0835 新潟県上越市本城町7-7(高田城址公園内)
tel.025-524-3120/fax.025-522-7205
<https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/museum/>

